

## 総合戦略基本目標等についての委員のみなさんからのご提案

○第3回までの会議での議論を踏まえ、委員のみなさんには、基本目標案とその中身となる基本的方向、成果指標、目標値、そして具体的な施策について10/23までに考えていただくよう依頼。（「第4回総合戦略推進会議での議論と基本目標案」を配布）

○5名の方からご提案をいただきました。

以下に到着順に掲載いたします。（本紙では、どの方からのご提案かはお示しいたしません、議論の際にはご提案者からのご説明をお願いする場合があります。）

---

### ご提案（1）

取り急ぎ、基本目標のワーディングについて、以下、提案致します。

1. 私たちは **地域の仕事（ちから）を 輝かせます** ～ 修正案のまま
2. 私たちは **ともに未来を拓くひとびとが集う 家（族）をつくります**  
～ 修正案のまま
3. 私たちは **豊かな自然とあふれる地域（まち）の笑顔で 世代（いのち）をつなぎます**

3修正案文の考え方は以下の通りです。

- ・素晴らしい町民憲章やアンケート結果からも南三陸町の「豊かな自然」に関する言葉は是非入れるべき
- ・地域全体（まちぐるみ）、つまり、家族だけでなく、コミュニティ全体で世代をつなぐニュアンスを出したい
- ・子育て世代だけでなく、老若男女、「笑顔」の果たすインパクトは、地域を元気にする観点からも計り知れないこと

---

### ご提案（2）

#### 【目標案】

**森 里 海 ひと いのちめぐるまち南三陸**

私たちは東日本大震災を経て気づかされました。

森 里 海 ひと いのちがめぐって生かされていることを。

だから、私たちは、いのちめぐるまちをつくるため、ここに宣言します。

- 1 **循環の根っこ（一次産業）に水を注ぎ、花を咲かせます。**
- 2 **ミツバチ（人）が集まる、ミツたっぷりの花畑をつくります。**
- 3 **世代をつなぐ女王バチ（女性）を、一丸となって支えます。**

#### 【基本的方向、成果指標・目標値（KPI）】

- 基本目標1 循環の根っこ（一次産業）に水を注ぎ、花を咲かせます。
  - ・ 生活の根幹である一次産業（農林水産業及び再生可能エネルギー産業）を、注力していく産業と位置づける。

- 一次産業就業への受け入れを推進
  - A) 雇用情報発信強化
  - B) 就業体験企画実施
  - C) 一次産業コンシェルジュによるサポート（マッチング、就業後サポート）
- 一次産業起業を支援
  - A) 起業基金設立
  - B) 起業相談室設置
  - C) 機器・機材シェアの仕組み

#### KPI

- 一次産業就業者数：2025年度プラスへ
- 一次産業起業数：5年間で50件

#### \*仕事関係参考数値【南三陸町2014年統計】

	2010年	2005年
農業就業人数推移（人）	803	982（763+219）
農家数（戸）	1,138	1,242（883+359）
-販売農家（戸）	591	691（491+200）
-自給的農家（戸）	547	551（392+159）
農業経営体数	604	702（497+205）
-個人経営	596	693（493+200）
-法人化	4	3
林業経営体数	95	148（129+19）
-家族経営	79	115（102+13）

\*農家：経営耕地面積10a以上 or 農作物販売金額15万円以上/年

\*販売農家：経営耕地面積30a以上 or 農作物販売金額50万円以上/年

\*自給的農家：経営耕地面積30a未満 or 農作物販売金額50万円未満/年

	2008年	2003年
漁業経営体数	628	652
最盛期の海上作業従事者数（人）	1,365	1,713
-家族（人）	945	1,373
-雇用者（人）	420	340
1経営体数平均漁獲金額（万円）	-	1,613

- 基本目標2 ミツバチ（人）が集まる、ミツたっぷりの花畑をつくります。
  - 既に移住、定住している人を基点とし、人のつながりを中核とした仲間づくりをしていく。
  - 地域に関わる「関係人口」を増やす。移住、定住はその副産物と捉える。
    - A) 南三陸応援団のサポート

- B) 求める人材、仕事をインターネット上に公開、募集（クラウドソーシング）
- C) 南三陸認定町民制度（復興応援大使の拡充）
- ・ 空き家、空き事業所の改修、活用
  - A) 空き家情報のオープン化、マッチング
  - B) 改修事業者との連携（巻組など）、改修事業体の新規設立支援

#### KPI

- ・ 転出超人数：416人（2014年）→350人（2017年）→260人（2020年）→0人（2025年）
- 基本目標3 世代をつなぐ女王バチ（女性）を、一丸となって支えます。
  - ・ 女性の悩み、不安を解消する地域社会をつくる。
  - ・ 地域の人が子育ての役割を仕事として分担する。
    - A) 地区毎の託児所
    - B) 送り迎えサービス、買い物代行サービス
    - C) 子育て環境優良事業所への優遇制度
  - ・ 在宅ワーク及び短時間ワークの充実
    - A) 在宅ワークのインターネットマッチングの仕組み
    - B) もっと手軽に、気軽に、仕事をシェアする短時間ワークのマッチング
- KPI
  - ・ 年間出生数：100人（2017年）→120人（2020年）→140人（2025年）

---

### ご提案（3）

#### ◎基本目標 について

#### 1 私たちは 地域の仕事を 輝かせます

これはそのままでもいいと思います。

#### 2 私たちは ともに未来を拓くひとびとが集う 家族（まち）をつくります

家族と書いて「まち」として読むことで、結局、町は家族の集まりで、個々が頑張る町なのだと意識付けになるような気がする。

#### 3 私たちは （ ）で 世代をつなぎます

案として、「自然共存のなかで」「生物多様性のなかで」「万物多様性の中で」のようなのが良いと思う。

南三陸は、自然共存の部分強く意識すべきだと思う。それを、意識するような言葉がどこかに欲しい。

命や世代を繋ぐのは、人間だけじゃなく、自然環境にも重要だ。

もっといえば、信仰心、文化などにもいえることで、「万物多様性」というのはそういうことを意識して書いてみた。

基本目標 1 私たちは 地域の仕事を輝かせます

基本的方向	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域のしごとをより魅力あるものとし、働きたい職場をつくる。</li> <li>・既存の資源に新たな視点・技術・方法論などを掛け合わせ、 新たなしごとを開拓する。</li> <li>・地域の生産物、サービスなど、積極的にPRする。</li> <li>・地域環境や資源などを活かした新規事業にチャレンジする人々を呼び寄せる。</li> </ul>	
	成果指標	目標値
就業者数 起業数		〇〇年度 人 5年間で

基本目標 2 私たちは ともに未来を拓くひとびとが集う 家族(まち)をつくり  
ます

基本的方向	<ul style="list-style-type: none"> <li>・既存資源を有効に活用し、地域の課題に立ち向かう人材を地域に呼び込み、定着を促す。</li> <li>・地域の良さを活かし、伝えたい思いのある人を地域に呼び込み、定着を促す。</li> <li>・地域に関わる人材の交流を活発化し、移住・定住にとらわれない「南三陸コミュニティ」を拡大する。</li> <li>・2030年(平成42年)には、年間の転入・転出者数を均衡させる。</li> </ul> <p>地域の子どもたちが、地域資源やそれに携わる大人たちの背中を見て学べる地域をつくる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・妊娠から子育てまで、一貫して相談できる体制をつくる。</li> <li>・子育てサークルや民間の託児サービスなど、地域全体の見守りのなかで安心して子育てができる環境づくりを後押しする。</li> <li>・2040年(平成52年)には、合計特殊出生率を2.07まで上昇させる。</li> </ul>	
	成果指標	目標値
年間転出超過者数		2014年(H26年)：416人転出超過 2020年(H32年)：260人未満の転出超過
合計特殊出生率		2020年(H32年)：1.40以上

基本目標 3 私たちは (万物多様性の中)で 世代をつなぎます

基本的方向	<ul style="list-style-type: none"> <li>・森・里・海の恵み・文化・環境とそれらのつながりが生む物語をまちの活動に浸透させ、参加することに誇りを持てる地域を目指す。</li> <li>・多様な主体の交流を促し、人の動きや、モノの動きを活発化させ、地域の活力を生み出す原動力となるような機会を創出する</li> </ul>	
-------	--	--

	<ul style="list-style-type: none"> <li>環境配慮型の一次生産を促し、持続可能な自然資源活用を広める。また、環境配慮型管理生産物を積極的に利用する。</li> </ul>	
	<b>成果指標</b>	<b>目標値</b>
各種施策の計画指標 持続可能指標 国際認証件数（例えば）		現状維持～○%上昇 ○○以上の向上

コメント

一次産業について、次世代に繋ぐものの一つとして、林業なら山、農業なら田んぼ等、漁業は海など、土地やそのコンディションが挙げられる。一次産業の場合、地力や自然機能を利用して生産するため、持続可能生産を考える場合、環境負荷の考慮は欠かせないはず。環境配慮型一次産業は、それを表す。

さらに、環境配慮等を客観的に評価する際、国際認証の審査、取得件数などは評価指標に使えると思う。

III 具体的施策と客観的指標

基本目標1 私たちは **地域の仕事を輝かせます**

施策1-1 地域内、放置林、農地を利用した新規事業者呼び込み

<施策の概要説明>

- 農業をやりたい、林業をしたいという人に、放置林や遊休農地を委託管理してもらおう。

<b>具体的取り組み</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>現状把握として、山林の所有者などに意思確認。町有林も含む。</li> <li>事業PR。</li> <li>素人には研修などノウハウを森林組合などと連携して行う。</li> <li>管理計画、事業計画を考えてもらう。</li> <li>山林の場合FSC認証によって、環境配慮等審査、担保する。</li> </ul>	
	<b>K P I（重要業績評価指標）</b>	<b>基準値（H26）</b>
	移住者数	
	生産数。商品数。	
	作業従事者数	
		<b>目標値（H31）</b>

基本目標2 私たちは **ともに未来を拓くひとびとが集う 家族（まち）をつくります**

施策2-1 新規移住者起業者呼び込みスクール

<施策の概要説明>

- 6ヶ月や1年など、まずは住んでもらい、いろいろなプログラムなどを受けさせ、この地で新規に事業に取り組む、もしくは住むきっかけを与えるスクール。

具体的取り組み	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 長期滞在ができる施設や家を確保。シェアハウス</li> <li>・ 地域の資源や産業などを知る、プログラムを組む。(週一など)</li> <li>・ 滞在中、地域の人に触れ合うきっかけを作る。</li> <li>・ 住めるところの調・データベース化 (この施策内に留まらず必要)</li> </ul>	
K P I (重要業績評価指標)	基準値 (H26)	目標値 (H31)
移住者数。		
起業数。		

基本目標 3 基本目標 3 私たちは (万物多様性の中) で <sup>いのち</sup> 世代をつなぎます

### 施策 3-1 南三陸印商品 (環境配慮商品) 開発

#### < 施策の概要説明 >

環境配慮を意識した、南三陸の生産物を活用した商品の開発。

具体的取り組み	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 南三陸印商品の定義を作る。</li> <li>・ 地元生産者、加工業者、役場、金融機関など連携しコンクールを行う。</li> <li>・ 観光商品も？</li> </ul>	
K P I (重要業績評価指標)	基準値 (H26)	目標値 (H31)
商品数		
商品売上		

## ご提案 (4)

基本目標

### 3, 私たちはともに支え合い世代(いのち)をつなぎます。

→子どももお年寄りもみんなで支えていくというイメージ

### 3, 私たちは次世代を担う子どもたちをみんなで守り育てます。

→子育てにフォーカス。みんなで育てる、という行為を明確に。

基本的方向

- 1, ・既存の資源に新たな視点、技術、方法論などをかけあわせ、新たな仕事を開拓する。  
→長い気がする。「森里海ひとを活かし、新たな仕事を開拓する。」
- ・資源、お金の地域内の循環を活性化させ、小さくても持続可能な経済をつくる。  
→基本目標が3つになった分、環境や持続可能性の要素も入れたい。
- ・女性や高齢者が活躍できる働き方や職場環境を推進する。

2, ・「地域に呼びこみ、定着を促す」項目はひとつにまとめていいのでは。  
・「転出者とまちをつなぎ、帰ってこれる仕組みをつくる」  
→転出者という言葉はもっといい言葉にしたいのですが... 巣立っていく若者や、いろんな事情で町を出た人が帰ってきやすいような項目も入れたい。

3, ・「合計特殊出生率を 2.07 にまで上昇させる。」  
→「合計特殊出生率」という言葉が、イメージがつきにくい。生む女性だけの問題のような気がする。  
「年間〇人の子どもが生まれ、守り育てられる環境を作る」とすると、みんなの問題っぽくなるのでは。

あと、愛媛県今治市では、町の総合計画をラブストーリーの小説仕立てに作って配布した、という話を聞きました。

<http://www.47news.jp/CN/200808/CN2008081501000155.html>

そういう発想もおもしろいですね!

---

## ご提案（5）

「森里海ひと いのちめぐるまち」に向かって、私たちは誓います。

### 1 私たちは地域の仕事（ちから）を輝かせます

- ・地域ならではの ・創り輝かせます ・生み育て輝かせます
- ・今あるしごとを含める ・子どもたちに誇れる
- ・しごとと地域自体を知る

### 2 私たちはともに未来を拓くひとびとが集う町（かぞく）をつくります

- ・南三陸コミュニティ ・つながり ・とよむ

### 3 私たちは みんなの絆で かけがえのない子ども（きぼう）を育みます

- ・どんな子どもたちが育つまちかを表す
- ・夢をもてる、希望を描ける、いきるちからのある
- ・子どもの笑顔に象徴させる
- ・私たちは笑顔といのちをつなぎます
- ・子どもに笑顔をつなぐまちをつくります
- ・芯のある子どもたちを地域全員で育てます
- ・つなぐ子どもを育てます
- ・で子育て、全員で支える
- ・安全な子育てができるまち